

推薦：全日本交通安全協会

文部科学省選定

やめよう飛びだし 守ろう信号

僕たちの交通安全



〈製作意図〉

子供たちの交通事故は、子供たち自身の飛び出しや、ふざけ合いなどが原因で起こっています。この作品は、子供たちが見落としてしまいがちな「安全の確認」「交通ルールの大切さ」を子供たちに分りやすく訴えます。

時間 16分
価格 16ミリ：150,000円
ビデオ：50,000円
(税別)



株式会社 教 配

URL: <https://www.kyohai.co.jp>

〒190-0012

東京都立川市曙町2-36-2 ファーレ立川センタースクエア

TEL 042-518-9774 (代) FAX 042-518-9785

子供たちを襲う、恐ろしい交通事故。しかし、そのほとんどは、子供たち自身の危険な行動が原因で起こっているのです。「交差点での飛び出し」「車の間からの飛び出し」「無理な横断」などです。

●どのような場合に事故が起こっているのか ●事故の原因は何か ●どうしたら事故が防げるのかを事故例を見ながら解説します。飛び出し、横断歩道以外の道路での横断の危険性や子供たちが普段見落としてしまいがちな「安全の確認」「交通ルールの大切さ」を、子供にも充分理解できるように解説します。

◆剛志君の飛び出し事故

剛志君はサッカーの試合に遅れ、急いでいました。普段はめったに車が通らない道路で、剛志君は安全確認をせずに交差点を走り抜けようとしてしまいました。この時一台の車が交差点に向かって走って来ました。車は急ブレーキを踏みましたが、よけきれず、剛志君は車にはねられ、重傷を負いました。



◆ふざけあつての飛び出し事故

下校途中、勝君と清君はトレーディングカードに夢中でした。欲しかったカードをふざけて奪いあっているうちに、勝君がよろけて道路に出て背後から来た車にはねられてしまいました。利夫君は直樹君とコンビニエンスストアまで競争した時、近道をしようとガードレールを飛び越え、車の前に飛び出して事故にあいました。



◆駐車中の車の間からの飛び出し事故

克也君は道の反対側に友達を見つけ、駐車中の車の間から飛び出し、駐車中の車の脇を走って来た車と衝突してしまいました。渋滞中の車の後ろを横断して反対車線走る車に衝突した事故例もあります。

◆見えない危険

こうした事故はなぜ起こるのでしょうか。歩行者が駐車中の車の中に立った時、その車が壁になり、走ってくる車が見えません。同じように、ドライバーからは駐車中の車の陰にいる歩行者は見えないのです。このような場合、走行車は駐車中の車のすぐ脇を走ってきます。こうした状況では歩行者とドライバー、お互いが気づいた時には、手遅れになってしまうのです。

◆正しい横断・安全確認

事故を防ぐために正しい横断を習慣づけましょう。横断歩道は歩行者が横断するために設けられています。ドライバーからも見やすく表示されています。駐車中の車の陰になっている横断歩道では、走っている車が見えるところまで出て、安全確認をしてから横断しましょう。交通量の多い道路には、歩道橋があります。遠回りでも必ず横断歩道や歩道橋を渡りましょう。

◆信号機のある横断歩道

信号を無視したために、こんな事故が起こっています。点滅中の青信号で無理な横断をした大人の後を追いかけて横断歩道を渡った少女が、走り出した車にはねられました。青信号が点滅を始めたら横断をやめて、次の青信号を待ちましょう。スクランブル交差点では、必ず歩行者用の信号に従って横断しましょう。



車が曲がる時、後ろの車輪は前の車輪より内側を通ります。そのため、交差点で車道に出ていると車が曲がった後、後輪に巻き込まれる事故が起こることがあります。信号待ちをする時は、歩道に立って待ちましょう。

◆夜間の歩行者・雨の日の交通安全

夜、走っている車のライトは明るく見えます。でも、そのライトが照らし出す範囲は狭いものです。昼間は、服装に関係なく歩行者を確認できますが、夜は黒っぽい服だと暗くてよく見えません。夜間はドライバーから良く見えるように、明るい色の服を着るか、反射材を身に付けて出かけましょう。

また、雨の日は運転者からの視界が悪く、歩行者も傘などで周りがよく見えないため、交通事故が起きやすくなります。雨や雪の日は、できるだけ明るい雨具を身に付け、晴れの日以上に車に注意して歩きましょう。

◆僕達の安全宣言

交通ルールを守り、安全な横断を心がけることで交通事故を防ぐことができます。みんなの安全宣言をまとめました。忘れずに覚えましょう。

「交差点の飛び出しは止めましょう！」

「信号を守りましょう！」

「車の直前直後の横断は止めましょう！」

「交通ルールを守って元気にスポーツしよう！」